



赤ちゃんとの接し方などについて話をする高塚准教授(左)

触れ合う前に予習

22. 5. 11 東郷中「赤ちゃん登校日」
事前授業で心構え学ぶ

湯梨浜

湯梨浜町久見の東郷
中学校で、赤ちゃん
と触れ合い、命の大切さ
を知る「赤ちゃん登校

日」の事前授業が行わ
れた。3年生64人が、
鳥取大学医学部総合医

学教育センターの高塚
人志准教授の話を聞
き、赤ちゃんを迎える
心構えを学んだ。

高塚准教授は「コミ
ュニケーションするっ
てどういうことす

か」と生徒らに問い掛
けた。「導く考えを持
った人が学校、クラス
で気持ちよく過ごすに
は、コミュニケーション
するしかないと思
う」と大切さを強調。
生徒たちは、コミュニ
ケーションについて認
識を深めた。

赤ちゃんに触れ合う
本番に備えて、首のす
わらない赤ちゃんの人
形を抱く練習もした。
高塚准教授は「赤ちゃ
んとお母さんが来たと
き、どんなあいさつを
するか考えてくださ
い」と、心から赤ちゃ
んを迎えてほしいと
呼び掛けた。

(八幡祥代)